



2024年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月9日

上場会社名 株式会社 マルゼン

上場取引所 東

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 萬實 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 2024年1月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日～2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	45,791	5.7	3,937	28.1	4,293	24.1	2,928	23.3
2023年2月期第3四半期	43,310	8.7	3,074	0.6	3,460	2.2	2,376	3.1

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 3,090百万円 (28.1%) 2023年2月期第3四半期 2,412百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	181.05	
2023年2月期第3四半期	146.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第3四半期	67,380	44,680	66.3	2,796.58
2023年2月期	65,558	43,390	66.2	2,677.12

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 44,680百万円 2023年2月期 43,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期		25.00		45.00	70.00
2024年2月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,083	1.0	3,851	7.6	4,332	6.2	2,948	4.7	181.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期3Q	19,780,000 株	2023年2月期	19,780,000 株
期末自己株式数	2024年2月期3Q	3,803,081 株	2023年2月期	3,572,034 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期3Q	16,177,047 株	2023年2月期3Q	16,202,421 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、〔添付資料〕P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2024年2月期の連結業績予想の「1株当たり当期純利益」の算定に使用した期中平均株式数は、2023年9月14日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」および2023年11月13日公表の「株式給付信託(J-ESOP)の導入に関するお知らせ」に基づき、自己株式の取得並びに給付の影響を考慮しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年3月1日～2023年11月30日）における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことなどにより経済活動は回復基調にあります。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等、国際情勢の悪化により資源価格の高騰が続くなど、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの主要顧客の一つである外食産業におきましては、消費活動や旅行など人流の回復が見られ、外国人観光客によるインバウンド需要も回復して業況は大きく改善しています。一方、中食産業におきましては、光熱費や原材料価格の高騰の中で顧客の節約志向が高まるなど、業種・業界によりその状況は様々です。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、457億91百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は39億37百万円（同28.1%増）、経常利益は42億93百万円（同24.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては29億28百万円（同23.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、当社グループの多岐にわたる販売先業種・業態のお客様に対し、業界随一の豊富で多種多様なオリジナル製品の中で、高品質・高機能・低価格で安全性も高い厨房機器や、省エネ、作業環境の向上などSDGsにも貢献する厨房機器の提供、またサービスメンテナンス体制の強化等に積極的に取り組みました。一方で、新型コロナの規制が解除されたことにより、インバウンドを含めた人流や消費活動の回復を受けた外食チェーンやホテル・旅館向け販売、一般飲食店向けなどへのルート販売が好調に推移し増収となりました。また、製品価格の値上げが浸透したことや営業部門による荒利改善活動などにより、高止まりしている原資材コストや人的投資に伴う人件費の増加を吸収することが出来て、特に第3四半期には利益ベースで大きく改善いたしました。

以上の結果、売上高は432億49百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は41億45百万円（同24.8%増）となりました。

②大型製パン機械部門

大型製パン機械部門では、国内外の製パンメーカーや異業種の各種食品工場に向けて拡販に取り組み増収となりました。また、利益については前年の赤字が黒字に転換し、売上高は21億21百万円（前年同期比25.8%増）、営業利益は71百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は4億39百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は3億円（同2.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部は、売掛金の回収が順調に推移したため現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ18億22百万円増加の673億80百万円となりました。

負債の部は、2023年12月支給の賞与の未払金計上等により、前連結会計年度末に比べ5億32百万円増加の227億円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ12億90百万円増加し446億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年10月10日付公表の「2024年2月期 第2四半期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,577,483	32,546,892
受取手形及び売掛金	8,806,052	8,861,676
商品及び製品	2,777,891	3,361,224
仕掛品	1,680,091	1,326,058
原材料及び貯蔵品	1,600,776	1,567,667
その他	278,877	726,907
貸倒引当金	△5,276	△2,925
流動資産合計	46,715,896	48,387,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,149,639	18,304,177
減価償却累計額	△11,628,602	△11,781,271
建物及び構築物 (純額)	6,521,037	6,522,906
土地	7,854,871	7,854,871
その他	9,475,384	9,681,443
減価償却累計額	△8,074,991	△8,241,834
その他 (純額)	1,400,393	1,439,609
有形固定資産合計	15,776,302	15,817,388
無形固定資産	16,067	22,961
投資その他の資産	3,049,942	3,152,950
固定資産合計	18,842,313	18,993,300
資産合計	65,558,209	67,380,801

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,431,836	4,280,923
電子記録債務	10,448,746	10,292,330
未払法人税等	659,855	624,366
前受金	1,516,640	1,516,064
賞与引当金	668,000	357,500
役員賞与引当金	59,236	41,250
その他	1,553,254	2,608,799
流動負債合計	19,337,570	19,721,235
固定負債		
退職給付に係る負債	1,913,956	1,921,410
その他	915,997	1,057,442
固定負債合計	2,829,954	2,978,853
負債合計	22,167,524	22,700,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,533,296	2,549,086
利益剰余金	44,321,191	45,952,993
自己株式	△3,276,852	△3,795,687
株主資本合計	46,742,585	47,871,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,218,263	1,380,063
土地再評価差額金	△4,543,591	△4,543,591
退職給付に係る調整累計額	△26,572	△27,100
その他の包括利益累計額合計	△3,351,901	△3,190,628
純資産合計	43,390,684	44,680,713
負債純資産合計	65,558,209	67,380,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	43,310,162	45,791,195
売上原価	32,172,126	33,495,094
売上総利益	11,138,036	12,296,100
販売費及び一般管理費	8,063,627	8,358,751
営業利益	3,074,408	3,937,349
営業外収益		
受取利息	168	195
受取配当金	15,587	46,739
固定資産賃貸料	18,685	17,150
仕入割引	115,185	115,677
作業くず売却収入	196,429	161,666
その他	44,950	23,915
営業外収益合計	391,006	365,344
営業外費用		
売上割引	5,043	5,836
その他	26	3,564
営業外費用合計	5,070	9,400
経常利益	3,460,345	4,293,292
特別利益		
固定資産売却益	5,346	3,115
特別利益合計	5,346	3,115
特別損失		
固定資産除却損	304	9,343
投資有価証券評価損	14,200	—
特別損失合計	14,504	9,343
税金等調整前四半期純利益	3,451,188	4,287,064
法人税、住民税及び事業税	981,595	1,235,767
法人税等調整額	93,411	122,387
法人税等合計	1,075,006	1,358,154
四半期純利益	2,376,182	2,928,909
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,376,182	2,928,909

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	2,376,182	2,928,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,835	161,800
退職給付に係る調整額	△5,085	△527
その他の包括利益合計	36,750	161,272
四半期包括利益	2,412,932	3,090,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,412,932	3,090,182
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式244,500株の取得を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が518,835千円増加（当該株式の取得による増加531,119千円、単元未満株式の取得による増加100千円、譲渡制限付株式報酬による減少12,384千円）し、当第3四半期連結会計期間末において3,795,687千円となりました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	大型製パン機 械製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	41,204,910	1,662,581	442,670	43,310,162	—	43,310,162
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	24,016	—	24,016	△24,016	—
計	41,204,910	1,686,598	442,670	43,334,179	△24,016	43,310,162
セグメント利益又は損失 (△)	3,322,779	△6,262	308,751	3,625,268	△550,860	3,074,408

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△550,860千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△640,860千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失について、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	大型製パン機 械製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	43,249,147	2,102,114	439,932	45,791,195	—	45,791,195
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	19,023	—	19,023	△19,023	—
計	43,249,147	2,121,138	439,932	45,810,219	△19,023	45,791,195
セグメント利益	4,145,757	71,967	300,087	4,517,812	△580,463	3,937,349

- (注) 1. セグメント利益の調整額△580,463千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△670,463千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益について、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。